

新潟市長  
篠田 昭 様

## 二葉中学校・舟栄中学校統合についての要望書

平成24年5月29日

栄小学校区コミュニティ協議会  
入舟小学校区コミュニティ協議会  
湊校区コミュニティ協議会  
豊照地区コミュニティ協議会

新緑の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

私たち新潟島の北部に位置する栄小学校区・入舟小学校区・湊校区・豊照地区の4つのコミュニティ協議会では、地区内にとどまらず新潟の下町、いわゆる「しも」の地域の諸問題解決に取り組んでおります。とりわけ、子どもたちの安全安心や健全育成などの教育にかかわる問題については、高い関心を持って活動しております。

さて、近年の少子化の進展や新潟市中心部の人口のドーナツ化などにより二葉中学校と舟栄中学校の小規模化が進み、これに起因する課題が指摘されております。このことについて、地域の関係団体の代表や小中の保護者など幅広い立場の方々による地域検討会が組織され、子どもたちにとってより良い教育環境の実現を目指す視点から協議が行われてまいりました。

この度、この地域検討会から、今後も生徒数の減少が予想される二葉中学校・舟栄中学校の現状をふまえ、両中学校を統合してより良い教育環境の実現を目指す必要があるとの提案を受けました。この提案を、4つのコミュニティ協議会において検討し、二葉中学校区・舟栄中学校区の地域の総意として以下のような要望をまとめましたので、その趣旨をご理解いただき、実現に努めていただきますようお願いいたします。

## 要 望 事 項

二葉中学校と舟栄中学校については両校を統合し、以下の4項目の条件を満たす新しい学校づくりに着手くださるよう要望いたします。

- 1 二葉中学校と舟栄中学校の統合時期は、平成26年4月とすること。
- 2 二葉中学校、舟栄中学校は閉校し、統合後の中学校については、両校の伝統の上に立った新たな学校を開校すること。また、教育委員会は、そのための必要な支援を行うこと。
- 3 統合後の校舎は、現在の舟栄中学校を使用すること。
- 4 統合にあたっては、学校間の交流活動を計画的に行うなどして生徒の負担軽減に努めるとともに、保護者や地域に対し十分な情報の提供を行うこと。

統合後の中学校は、他の地域へ誇れるような特色ある学校になるとともに、生徒から愛され地域から親しまれる“新しい新潟の中学校”になるものと信じております。

なお、二葉中学校区・舟栄中学校区における将来の学校のあり方については、将来を担う子どものために今後もさらに協議を続けていきたいと考えており、教育委員会のご支援をお願いいたします。

栄小学校区コミュニティ協議会 会長 吉江 常浩



入舟小学校区コミュニティ協議会 会長 田村 幸夫



湊校区コミュニティ協議会 会長 長谷川守英



豊照地区コミュニティ協議会 会長 小松 順

